

J-Coin Pay ご説明資料



J-Coin Payとは

お金に係る全ての取引がスマホで完結

送金

- いつでも、どこでも、無料で友人/家族と送り合え、飲み会や会社の経費の精算も即時に受け取れる
- 電話番号/LINE ID /QRで送り合える

決済

- 大規模店舗はもちろん、地方や小規模のお店でもスマホだけで簡単に支払い



J-Coin Pay 参加金融機関

中国

- 鳥取銀行
- 山陰合同銀行
- 中国銀行
- 広島銀行
- 山口銀行
- BANK トマト銀行
- もみじ銀行

近畿

- 滋賀銀行
- 京都銀行
- 池田泉州銀行
- 但馬銀行

中部

- 第四銀行
- 大光銀行
- 長野銀行
- 富山銀行
- 富山第一銀行
- 名古屋銀行
- 第三銀行
- OKB 大垣共立銀行
- 十六銀行
- 三重銀行

北海道

- 北海道銀行
- 北洋銀行

東北

- 青森銀行
- 山形銀行
- 家庭の銀行
- みちのく銀行
- 七十七銀行
- 秋田銀行
- 東邦銀行
- 北都銀行
- 北日本銀行
- 荘内銀行
- 福島銀行

九州沖縄

- 筑邦銀行
- 宮崎銀行
- 佐賀銀行
- 西日本シティ銀行
- 肥後銀行
- 北九州銀行

四国

- 阿波銀行
- 四国銀行
- 百十四銀行
- 愛媛銀行
- 伊予銀行
- 高知銀行

関東

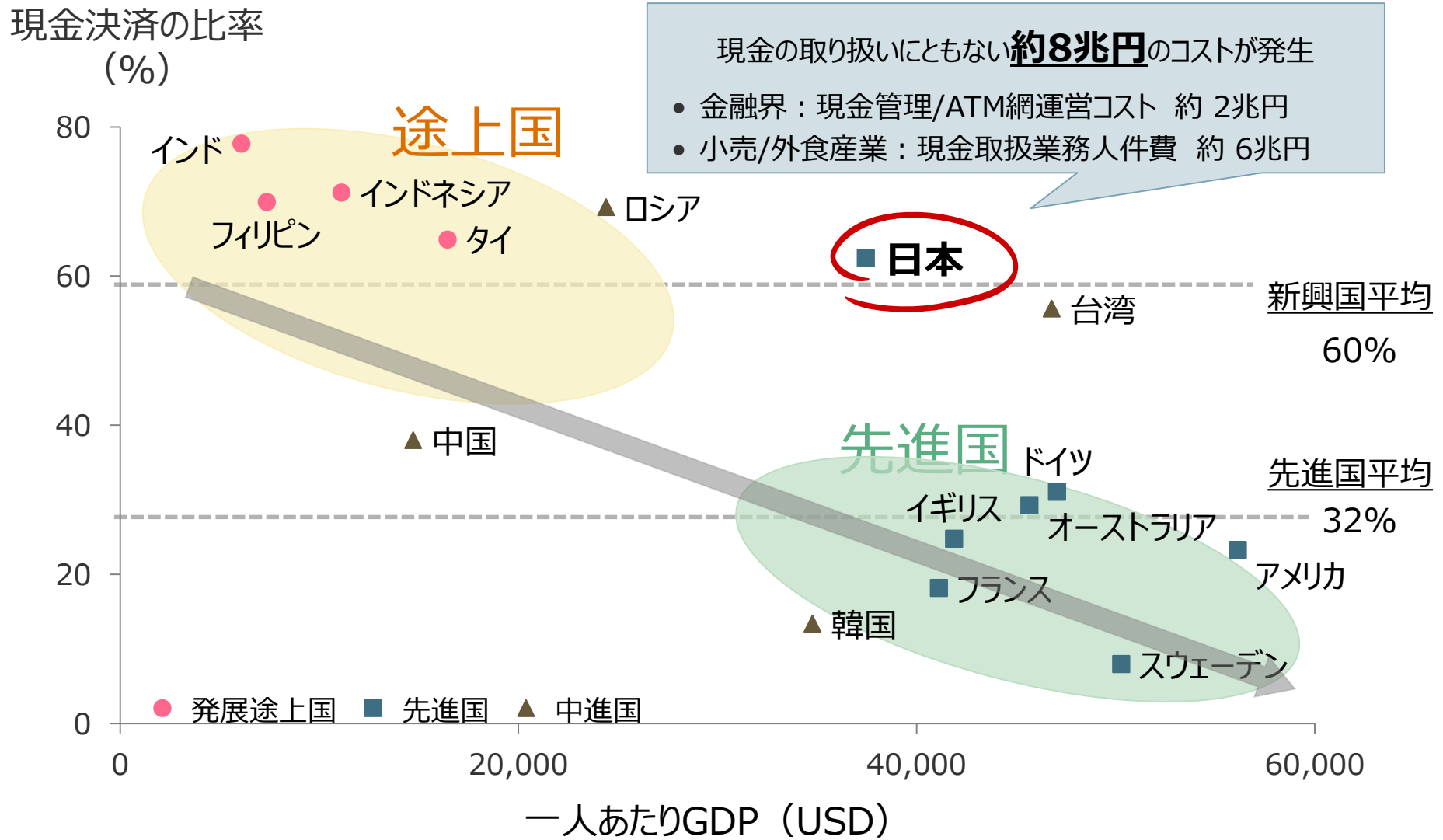
- 群馬銀行
- 新生銀行
- 足利銀行
- TOWA 東和銀行
- 常陽銀行
- 栃木銀行
- 筑波銀行
- MIZUHO みずほ信託銀行
- 千葉興業銀行
- MIZUHO みずほ銀行
- 三井住友信託銀行



※地域別・銀行コード別に掲載

日本における決済の現状

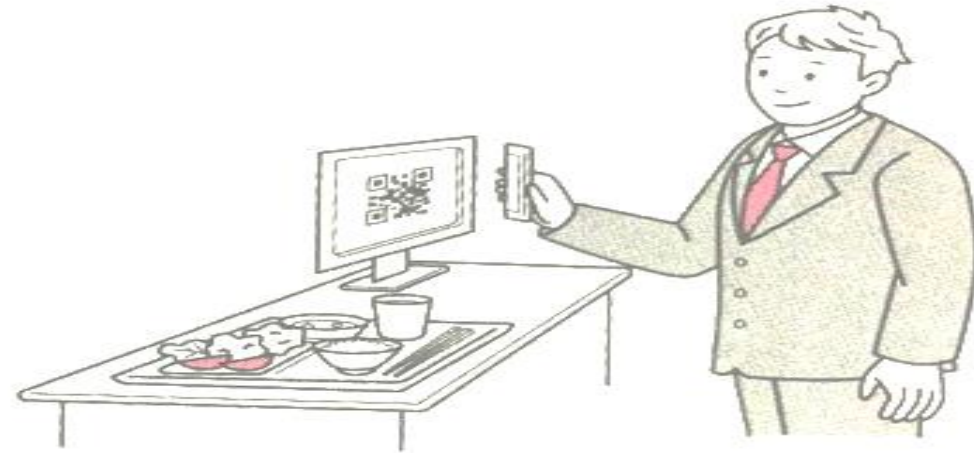
各国の経済発展の度合いと現金決済の関係





経理処理の効率化

- ・社員立替の経費精算への活用
- ・給与振り込みへの活用
- ・口座振替の活用



社内インフラの充実

- ・社内食堂への活用
- ・飲み代/プレゼント代清算などの社内コミュニケーション活用
- ・お菓子や飲み物など社内購買品の支払い

① 認知獲得/維持：みずほの取り組み

大々的なプロモーションとしてTVCMを打ち出しつつ、交通広告やWeb広告等も併せて配信することで、全国規模の認知度の獲得・維持を実現

TVCM

TVというマスチャネルを用いて大規模なプロモーションを展開し、認知度を急激に向上



交通広告

電車/駅構内やタクシーなど、日々の接触面を増やすことにより、ブランドの刷り込みを実現



Web広告

YouTubeやYahoo!などでの広告配信により、持続的なブランド認知を獲得



J-Coin Payの加盟店メリット

【ポイント1】

安価な 加盟店手数料

- クレジットカードより低い料率1.5%を
将来にわたり実現

【ポイント2】

安い 導入費用

- タブレットがあれば導入可能
- 将来的には屋台も想定した紙QRも対応

【ポイント3】

全国の参加金融機関の 顧客の取込み

- 約70の金融機関（約6,600万人の顧客基盤）
で安心・安全なサービスを提供
- 既存の取引先への導入も推進

【ポイント4】

海外決済 サービスとも連携

- 訪日外国人に自国サービスでの消費を可能に
- 世界の主要決済サービスとの連携を目指す

“どこでも”の実現

～ 都市圏だけでなく、地方でも ～

～ 大規模チェーン店だけでなく、中小の店舗でも ～

ご精算サイクルは、以下の通りとなっております。

お振込み回数	お取扱可能期間	UCへの売上締切日	貴社へのお振込日
2回/月	通年	毎月10日	当月25日
		毎月25日	翌月10日
		毎月15日	当月末日
		当月末日	翌月15日
3回/月		10日/20日/月末	20日/月末/翌月10日



Jcoin

あなたのスマホに、ATMを。